

見守り 新鮮情報

第66号

突然、中年男性2人が「**床下換気扇の点検をします**」と訪ねてきた。「もう取り外した」と言ったのだが、1人が畳を上げて床下に潜った。点検から戻ってきた男が「換気扇はなかったが、台所と風呂あたりで水漏れしている。**修理には8万円**かかる。支払いは現金

で」と言う。もう1人も「**ここが漏れている**」と風呂の蛇口付近を指差した。

自分は床下に入れず、**状況は分からなかった**が、1人暮らしなので、**怖くて言われるままに支払った**。後日、知人に言われて、領収証に書かれていた連絡先に電話したが、**つながらなかった**。(60歳代 女性)



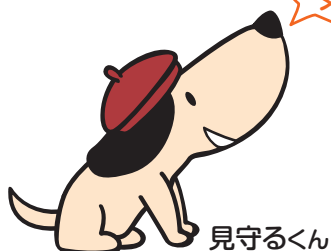
強引な床下点検。「水漏れ」と 言って、高額な現金を請求

■平成21年6月 ■関東地方



ひとこと 助言

その場の契約は
気を付けて



見守るくん

- 床下に自分で入り、その状態や点検後の施工状況を確認することは難しいので、その状態を口実にした悪質な訪問販売が行われることがあります。見守り新鮮情報62号でも、「床下換気扇の部品代」と称して、手持ちの現金をだまし取られたケースを紹介しています。
- 突然訪れた業者に不具合等を指摘されても、その場で契約することはやめましょう。また、支払いを急がせる業者には気をつけましょう。
- 心配なときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください。